

筑紫女学園報 REPORT

No. 95
2018 JUNE
2018年(平成30年)6月5日

Special Issue

大学

[中川学長インタビュー]

筑紫女学園大学が目指す これから女子教育と 真の「サンガ」

- 筑紫女学園からのお知らせ(人事・寄付情報)
- 筑紫女学園大学就職・進路状況／国家資格・免許取得状況
　　高等学校進路状況報告
- 公開講座・法海(こころに響くことば)



Special Issue

大学

[中川学長インタビュー]

筑紫女学園大学が目指す これからの女子教育と 真の「サンガ」

本年、筑紫女学園大学は
開学30周年という節目の年を迎えました。
そこで、2017(平成29)年6月に就任した中川正法学長に、
学長として推進してきた取り組み、
思い描く「これからの筑紫女学園大学」について
お話を聞きました。



中川 正法(なかがわ・まさのり)

平成元年に筑紫女学園短期大学専任講師に就き、
平成15年より大学にて、文学部及び人間科学部教
授、学生部長、文学部長を歴任。さらに大学院人間
科学研究科教授を経て学校法人筑紫女学園理事
事、評議員等を務め、平成27年度より大学副学長、
翌年に学長代行へ。平成29年に大学院人間科学
研究科長となり、同年6月に現職へ。

Special Interview

スペシャルインタビュー

大学改革の基礎を固め、 いよいよ本格始動へ

一新学長としてさまざまな取り組みに着手
されていると伺いました。現在の状況をお聞
かせください。

この1年は、大学改革の方針を明確に掲
げ、進めていくための基礎固めでした。改革
を着実に実行するために教職協働による新
たな組織体制をこの6月からスタートさせま
した。学長の思いや意思決定したことがス
ピード一かつ確実に伝わっていく流れをつ
くるための改編で、本格始動となる本年
度は、今後の大学運営において重要な1年
になると想っています。また、副学長を2名体
制とし、学長の諮問機関として「改革推進会
議」を置き、さらに外部の有識者で構成され
る会議も開いています。

激変していく社会の 希求に応えるために

一1989(平成元)年から筑女で教鞭をとり、
長きにわたって筑女を見つめてきた中川学
長の改革だけに、周囲からの期待感が大き
いと思います。ところで、外部の有識者によ
る会議を置いた目的は?

学生、特に女性が今後どのように活躍して
いけるのか、今後の社会で求められる人材
像について、学外の方々から広くご意見を伺
いたいと考えています。また、「IoT(※1)」に
よる産業構造の変化や、高度な先進技術の
導入であらゆる課題が解決されていく
「Society5.0(※2)」など、これまでとは違う
社会が到来する中で、本学も新たな教育・学
問の分野を取り入れていかなければなりません。
そういう点を踏まえ、女子大学としての教育の意義を改めて発信していきたい

と考えています。

人々の悲しみや痛みに “こだまする心”を

一この春の卒業生たちも、そうした社会へと
巣立っていったわけですね。彼女たちは学長
の目にどのように映ったのでしょうか。

皆、筑女の伝統をきちんと受け止めてくれ
たように思います。実は、建学の精神を体現
した学生の活動を顕彰するために、本年の卒
業生から学長賞を設け、2名に授与しました。
本学ではさまざまなボランティア活動を行
っていますが、1名は東日本の被災地に3回赴
き、熊本地震の際もすぐに執行部を立ち上げて
支援に向かった学生です。もう1名



はネパール大地震復興教育支援プロジェクトのリーダーを務め、国内での子ども食堂の活動にも携わりました。ネパールでのボランティアは、首都カトマンズから車と徒歩で6時間以上かかる場所もあり、とても厳しい状況ですが、学生たちは笑顔で取り組んでくれています。

一そうした活動に賛同してくださった方々の
支援が実を結び、ネパールにおいて被災して
倒壊した校舎を昨年2月に再建することができ
たそうですね。

私もオープニングセレモニーに招かれて
同行しました。現地では、建学の精神「自律・

和平・感恩」を理解し、自己へ、他者へ、そして
生命へ目覚め、思いが響き合ったことで力が湧
き上がり、じっとしていられなくなった学生た
ちの姿がありました。眞の「感恩」には、心の中だけ
ではなく、行動が伴わねばなりません。それが“こだまする”とい
うことであり、学生たちの活動そのものともいえます。本当に頭が下がります。現地にて1日の活動を振り返る夜のミーティングで「厳しい環境の中、本当によくやってくれていますね。皆さんは大学の宝物です」と話したら、学生が泣き出したんですよ。訳を尋ねると、「活動を認めてもらえたことがうれしくて」と。そうしたことでも学長賞を設けた理由の1つです。仏教の教えを通して本学が育てたいのは、人の悲しみや痛みなどに“こだまする心”を持つ人です。これはとても大切なことだと思います。

建学の精神に通じる 「愛」と「智恵」と「力」

一AIが普及し、人手が要らなくなる分野も出
てくるでしょうが、「こだまする心」は人にしか
持てないものですし、筑女だからこそ育むこ
とができるのですね。

20歳前後の学生に仏教の教えを伝える
のは難しくもありますが、ある学生のレポート
には、「今まで何度も死にたいと思うこと
があったけれど、仏教に出会う中で、自分は
愛されていることに気づきました。これから
は生きて、人の役に立つ人になりたいと思
います。仏教に救われました」と書いてありました。
自分の命に目覚めたら、周りを思うこと
ができるようになる。まさに建学の精神です。
それは、インドのある独立運動家の言葉
「愛」と「智恵」と「力」にもつながります。彼
は、この3つの徳が備わっていれば、人生は
豊かになり、他者の人生も豊かにできると

近年の本学のトピックス

藤原ゼミがビズチャレで 優秀活動賞を受賞

ネパールの被災地に学校の校舎を建設すべく続
けてきた藤原ゼミの復興支援活動が、大学生の
起業体験やビジネスプランの実現を応援する「第
5回ビジネスチャレンジ事業(大学ネットワークふ
くおか:福岡都市圏19大学、福岡商工会議所、福
岡市)」で優秀活動賞を受賞しました。

私立大学等改革総合支援事業 「教育の質的転換」に3年連続で選定

5タイプの基本スキームに示された項目を評価
し、全学的・組織的な改革とともに、高大接続改
革にも積極的に取り組む私立大学等を重点的に
支援する、文部科学省の私立大学等改革総合支
援事業における「教育の質的転換」(タイプ1)に、
2017(平成29)年度も選定されました。

地域との新たな連携を さまざまなカタチで

筑紫野市と具体的な事業での連携を模索する
中、太宰府市とも、まちづくりを担う大学として事
業委託契約を締結。学生たちも関わっていく予定
です。また、複数の大学の連携を図り、自治体・産
業界などが抱える課題を解決する拠点となる、ブ
ラットフォーム型の大学を目指します。

Special Interview

スペシャルインタビュー

説いています。逆に愛があっても知恵がなければ、かえって害になりかねない。物事をよく見て判断する力や行動力がなければ、愛と智恵があっても生かされません。建学の精神に通じるこの3つを大切に生きてほしいというのが、私の根底にある思いです。筑女の宝物たちは4年間でさらに磨かれ、社会へと巣立っていくのです。

—そして、社会の宝物になってくれるのでしょうね。筑女の社会貢献の1つだと思います。

資格やスキルを身に付けることも大事ですが、その根底にあるものがしっかりしていなければ真の意味で社会や人の役に立つことはできません。それは学生だけでなく、我々教職員も同じ。そうなって初めて、学生の教育等を支援する集合体「筑女サンガ」(※3)の体制が整い、学生もサンガの一員として、自己の成長と目標達成のために生き生きとした大学生活を送ることができます。ひいては社会でも活躍できることでしょう。事実、本学で学んだ多くの方々が、「こだまする心」を大切にしながら活躍しておられます。そうした先輩方とネットワークを広げ、本学の教育にも関わっていただきたいと思っていますし、在学生にその存在を伝えたいと考えています。

大学院改革にも着手し、今後は地域との事業連携も

—学生の卒業後の可能性がより広がるように、資格取得や大学院についても改革を進められているとお聞きしました。どのような内容を予定されているのでしょうか。

今年3月の卒業生は、一般就職もさることながら、社会福祉士の合格率が過去最高でした。小学校教員についても高い採用実績を出し続けています。また、新設される公認心理師(国家資格)の受験資格取得の課程を本年度から大学に導入したところです。大学院でも公認心理師と臨床心理士の2つの資格が取得できるよう改革を進め、「臨床心理センター」を今秋開所します。これは地域の方々が、発達障害や不登校などについて相談できる場ですが、筑紫地区にはそうした施設が少なかったこともあり、地域に貢献できることと思います。

豊かな「対話」の先にある
くいのち>輝くサンガへ

—では最後に、改めてこの1年の、そして今後の改革のキーワードをお聞かせください。

一言でいえば、「対話」です。戦争の反対は何だと思いますか? 平和ではなく、対話です。『対話する社会へ』(暉峻 淑子著/岩波新書)という本ではそう語られていますが、現代社会は対話が足りません。こうした中

で情報が溢れ返り、人つながりたいと思いながらもスマートフォンに向かう人が多い。人同士が向き合い、少しでも語り合うことが大事だと思います。学生にとって授業はこれまで培われてきた人類の英知や先生方が持つ最先端の知識との対話であり、図書館では本を通してそれらと対話することができます。本学から徒歩数分の九州国立博物館では、長い歴史の中で生まれ、保存してきた文化や芸術と対話できます。実は仏教の経典、お経の始まりも、お釈迦様と弟子、悲しみ苦しむ人の対話なんです。本学も学内や社会との対話をより活発にし、改革を進めていきたいと考えています。3年連続で文部科学省の「私立大学等改革総合支援事業」における「教育の質的転換」(タイプ1)に選定されたのは、本学が組織的かつ継続的な教育の質保証に注力してきた証といえるでしょう。これからも、くいのち>輝くサンガのさらなる発展を目指して邁進します。

※1「IoT」

ありとあらゆるモノがインターネットにつながることで、仕事や暮らしが飛躍的に便利になる時代や社会のこと。

※2「Society5.0」

情報社会(Society4.0)の1歩先ともいえる、AIやロボットが浸透し、日常に新たな価値がもたらされた超スマート社会のこと。

※3「サンガ」

サンスクリット語で集い、共同体という意味。仏教では、個々の修行者や僧侶を指すこともある。本学では、「理念を共有する者たちの集い」という意味で用いている。



「筑女ボランティアプロジェクト」活動報告

筑紫女学園大学では、復興までに長い道のりが予想されるボランティア活動に関してプロジェクトを立ち上げ、復興支援に取り組んでいます。今年の春期休暇中にも各地へ赴きました。



●ネパール大地震復興教育支援活動

中長期的な「教育支援」を展開。現地の学校を訪問し、子どもたちへの文房具の手渡し、ふれあい遊び等の教育支援活動を実施し、倒壊した校舎の再建にも取り組んでいます。



●東日本大震災ボランティア研修

震災発生直後から、義援金活動をはじめとする活動に取り組んできました。被災者の方々に、梅ヶ枝餅や福岡の郷土料理を振る舞うなどして交流を図っています。



●熊本地震復興支援

学生たちが大学に働きかけ、募金活動や炊き出し、マッサージなどの支援活動を行いました。現在も被災地のニーズを受けながら、仮設住宅や団地への訪問を継続的に支援しています。



●九州北部豪雨災害復興支援

学内の災害ボランティアの経験がある学生たちを中心に、現在も引き続き、朝倉市や東峰村で、被災した家屋の復旧や仮設住宅での交流などの支援活動を行っています。

筑紫女学園からのお知らせ

人事

採用 (平成30年4月1日付)

● 教育職員
中学校・高等学校
校長 松尾 圭子



大学

<文学部>
日本語・日本文学科
准教授 須藤 圭
アシア文化学科
講師 羅 義圭

<人間科学部>
保育・初等教育専攻
准教授 岡山 万里

<現代社会学部>
現代社会学科
准教授 篠崎 真美

高等学校
教諭 中山 成一
佐藤 徳之
常勤講師 市川 覚
常勤講師 清見ほのか

中学校
教諭 石塚 藍
水田 麻美

幼稚園
常勤講師 筑紫 憲
常勤講師 樋渡 菲華

事務職員

大学
教務課 佐々木流成
進路支援課 井上 智枝
入試課 生島 勝也
総務課(法人本部総務課 兼務) 泉田 蔵之介
経理課(法人本部経理課 兼務) 竹田 祐貴
実習支援課 井口 司
特任事務職員 特任事務職員

任命

教育職員

高等学校
副校長 梶木 正益
教頭 栗山 宏之

■再任 (平成30年4月1日付)

● 教育職員
中学校
副校長 菅原 盛之

幼稚園
園長 八谷俊一郎

● 事務職員
大学
事務長 上野 淨丸

退職 (平成30年3月31日付)

教育職員

大学

<文学部>
英語メディア学科
教授 J. Stewart
教授 田口 純
アシア文化学科
教授 大津 忠彦

<人間科学部>
人間科学科 人間形成専攻
教授 稲田 八穂

<現代社会学部>
現代社会学科
教授 古田 龍輔
講師 長谷川路子

中学校・高等学校
校長 小柳 和孝

高等学校
副校長 矢野 博昭
教諭 濱崎 新一
常勤講師 藤井 美帆
常勤講師 河野 太郎

中学校
副校長 菅原 盛之
常勤講師 竹森理恵子
常勤講師 伊藤 省吾

幼稚園
教諭 青野 理恵
常勤講師 坂本 晴菜

事務職員

大学

情報メディア課
吉田 秀介
学習支援課
中島由美子
実習支援課
實藤 浩一
図書館課
原野 綾子
特任事務職員

中学校・高等学校
庶務会計課
技能職員 崎山 則幸
特任労務職員 吉岡 省吾

理事会・評議員会

就任 (平成30年4月1日付)

● 理事・評議員
● 評議員

松尾 圭子
緒方 隆文
梶木 正益

退任 (平成30年3月31日付)

● 理事・評議員
● 評議員

小柳 和孝
矢野 博昭
田口 純
清原 勝行

寄付 (順不同)

以下のとおり、ご寄付・ご寄贈をいただきました。
誌上、お礼とご報告をいたします。

寄付金

藤原 隆信 様 金額 200,000円
(筑紫女学園大学のボランティア活動に対する支援金として)

○熊本地震復興支援プロジェクト
代表・中川 正法 様 金額 161,952円

○ネパール大地震復興教育支援プロジェクト
代表・中川 正法 様 金額 325,968円

○北部九州豪雨災害復興支援プロジェクト
代表・中川 正法 様 金額 167,710円

○東日本大震災復興支援プロジェクト
代表・中川 正法 様 金額 105,773円
(筑紫女学園大学のボランティア活動に対する支援金として)

筑女ボランティアネット

代表・栗山 俊之 様 金額 1,330,000円
(筑紫女学園大学のボランティア活動に対する支援金として)

合同会社 対馬自然写真研究所 様

金額 300,000円
(大学現代社会学部 佐々木教授 哺乳類研究支援金として)

筑紫女学園高等学校 筑紫会 様

金額3,426,460円(部活動コーチ謝礼・交通費として)
金額1,500,000円(図書購入費補助として)

筑紫女学園中学校 筑紫会 様

金額1,565,360円(部活動コーチ謝礼・交通費として)
金額1,500,000円(図書購入費補助として)

筑紫女学園後援会 様 金額16,554,191円
(部活動補助・芸術鑑賞補助として)

一ノ瀬 元史 様 金額 200,000円
(大学の教育用途として)

寄贈

中学校・高等学校へ

濱崎 新一 様

・ポータブルハンズフリーマイク

中学校・高等学校へ

筑紫女学園父母教師会 会長・庄嶋 育 様

・ハモンドオルガン、懸垂幕昇降機

中学校・高等学校へ

筑紫女学園後援会 会長・金子 護 様

・ソフトボールマシン、雅楽楽器、AED設置一式

・紫苑館リニューアル、グランドピアノ一式

幼稚園へ

筑紫女学園大学附属幼稚園 保護者会 会長・長瀬 裕加子 様

・講演台

CJ NEWS



筑紫女学園大学「受験生サイト」を

オープンしました <https://www.chikushi-u.ac.jp/admissions/>



平成30年3月28日に、「受験生サイト」をオープンさせました。このサイトでは、筑女の教育方針や各学部学科の特長・入試情報はもちろんのこと、在学生の日常を身近に感じてもらえるよう、写真で綴る「キャンパス・ギャラリー」や「cjstagram」コーナーも展開しています。「わたしのミラクルSTORY」や「CHIKUJOスナップ」など、このサイトでしか見られないコンテンツも満載で、今後多くの方に筑紫女学園を知ってもらえる入り口となるようますます充実させていきます。

幅広い業種・職種に 進路を確保し、 創立以来の高水準を更新

平成29年度、本学への求人件数は昨年の3,722件に対し、ほぼ横ばいの3,718件、年間1,100余りの採用担当者とお会いすることができました。

売り手市場の追い風を受けて、最終的な就職内定率(就職内定者数／就職希望者数)は全学で97.9%(文学部96.7%、人間科学部99.2%)となり、昨年度に続き創立以来の高水準を更新しました。また、就職決定率(就職内定者数／卒業者数－大学院進学者

数)も全学で84.5%(文学部97.8%、人間科学部91.2%)と高い水準を達成することができました。

学部ごとに見ると、2020年へ向けた雇用拡大やAI(人工知能)社会を意識した一部業界の雇用縮小の影響などはあるものの、概ね昨年までの業界構成と変わりありません。文学部では、日本語・日本文学科の教職系や英語学科の航空運輸系のような専門性と関連の強い分野だけでなく、卸・小売をはじめとして金融・保険、運輸・郵便、製造、学校教育など幅広い分野へと就職しています。

一方、専門職の養成を目的とする人間科

学部では、福祉・医療、学校教育といった分野での専門職就職の割合が高く、入学前から持ち続けた目標を実現していることがうかがえます。教員採用試験では小学校教諭36名、中学校教諭6名、特別支援学校教諭5名が現役合格し、社会福祉関係国家試験においても高い合格率を達成しました。

さらに公務員採用も市町村職員に全学で9名が合格しました。

学生たちの就活を見ていると、業種や規模、知名度だけでなく、採用選考の過程で接触した組織の印象や子育て支援の体制を通して、“長く働けるか”を確認しているようを感じます。

▶ 平成29年度卒業生の主な進路実績 (平成30年3月31日現在)※カッコ内は複数名の場合の人数

■就職先	●ANAウイングス(2) ●福岡銀行(8) ●西日本シティ銀行(4) ●佐賀銀行(2) ●鹿児島銀行 ●楽天銀行(2) ●丸三証券 ●楽天カード(2) ●オリエントコーポレーション ●ワジェイカード ●明治安田生命保険(3) ●第一生命 ●佐賀県農業協同組合 ●北九州農業協同組合 ●アイベックスエアラインズ	●ANA関西空港 ●ANA福岡空港 ●ANAエアサービス佐賀 ●ドリームスカイ名古屋 ●JALスカイ(3) ●Kスカイ ●中国東方航空(2) ●九州旅客鉄道(2) ●西日本旅客鉄道(2) ●日本郵便(9) ●日通・パナソニックロジスティクス ●キューソー流通システム ●九州丸和ロジスティクス ●西鉄ホテルズ(3)	●博多グリーンホテル ●三菱商事パッケージング ●資生堂ジャパン(2) ●P&G JAPAN ●不二貿易 ●西日本フード ●エナサンス九州 ●かね善 ●兼房 ●北陽 ●ヤナセ ●トヨタ部品福岡共販 ●住友不動産 ●住友不動産販売 ●共立メンテナンス	●セブン-イレブン・ジャパン ●ヤマエ久野 ●岩田屋三越 ●博多丸 ●サマンサタバサジャパンリミテッド ●レベルファイブ ●ホーブ ●テクノジャパン ●テクノ菱和 ●かわでん ●富士通 ●富士ソフト ●九州日立システムズ ●福岡県中学校教諭(3)	●福岡市中学校教諭 ●福岡市特別支援学校教諭 ●福岡市特別支援学校教諭(4) ●福岡市小学校教諭(8) ●福岡県小学校教諭(19) ●佐賀県小学校教諭(3) ●大分県小学校教諭 ●山口県小学校教諭 ●川崎市小学校教諭 ●大阪府豊能地区小学校教諭 ●飯塚市役所職員 ●宗像市役所職員 ●八代市役所職員 ●多久市役所職員 ●須恵町役場職員	●芦北町役場職員 ●大分市幼稚園教諭 ●久留米市保育士 ●筑紫野市保育士 ●芦北町役場職員 ●九州大学大学院 ●福岡教育大学教職大学院 ●福岡県立大学大学院 ●筑紫女学園大学大学院(2) ●西南学院大学大学院 ●沖縄国際大学大学院
------	--	--	--	--	---	---

公立学校教員採用試験(小学校) の現役合格率が76.6%の大躍進!

平成30年度公立学校教員採用試験(平成29年実施)では、小学校51名、中学校6名(国語科・英語科)、特別支援学校5名と数多くの現役合格者を出した(延べ人数、科目等履修生含む)。また、既卒者においても、小学校25名、中学校3名(国語科・社会科)、特別支援学校4名の合格者が出ています(判明分、小学校教諭プログラム履修生含む)。2年生から意図的・計画的に実施した正課外での対策講座(既卒者にも門戸を開いています)での支援の成果だといえます。また、対策講座を契機に実習支援センター学習スペースで集中して学習している学生が多く見られ、筑女の良き伝統が醸成されています。

社会福祉士・精神保健福祉士国家試験の 現役合格率が全国平均を 大幅に上回る!!

国家試験受験に関する現役合格率については、第30回社会福祉士国家試験53.3%〔全国平均30.2%〕、第20回精神保健福祉士国家試験64.3%〔全国平均62.9%〕と、全国平均を上回りました。特に、社会福祉士国家試験は、本学始まって以来の高い合格率を達成しました。年間を通して、正課外のYouTube講座視聴の場や過去問、新しい情報の提供など、学生の自主的な学習をサポートした結果だと思います。

博物館学芸員資格は、例年30名程度が資格を取得しています。就職の受け皿が小さいという厳しい現状の中、既卒者を含め若干名ですが、博物館や資料館の嘱託学芸員として専門職に就いています。また、学芸員として専門職に就いている卒業生が、本学博物館学芸員専門科目の非常勤講師として、平成29年度より担当しています。

また、幼稚園教諭及び保育士資格取得者は、専門職への就職実績100%を成し遂げています。

▶ 平成29年度 国家資格・免許取得状況

(平成30年3月31日現在)

資格・免許	取得者・要件充足者・修了者
	平成28年度 平成29年度
幼稚園一種	114 126
小学校一種	65 60
中学校一種(国語)	14 20
中学校一種(英語)	16 9
中学校一種(社会)	19 17
高等学校一種(国語)	14 20
高等学校一種(英語)	17 9
高等学校一種(地歴)	4 4
高等学校一種(福祉)	2 2
高等学校一種(公民)	18 16
特別支援学校一種(知・肢・病)	10 12
(通信)小学校一種	0 0
保育士資格	54 72
社会福祉士国家試験受験資格	50 61
精神保健福祉士国家試験受験資格	10 14
学校図書館司書教諭資格	55 41
博物館学芸員資格	33 32
日本語教員養成課程(副専攻)	36 37
中国語副専攻課程	13 24
認定心理士資格	60 64
浄土真宗本願寺派教師資格	0 1

東京大推薦入試で初の合格者が
出たほか、医学部医学科へは、
昨年の2倍となる22名が合格！

①国公立大学合格状況

東京大、京都大、大阪大、九州大などの難関大をはじめ、国公立大学に75名が合格しました。東京大の1名は平成28年度入試から実施されている推薦入試での合格で、本校から初めての合格となりました。

地元九州においても九州大、九州工大、佐賀大、長崎大、熊本大、宮崎大、鹿児島大、鹿屋体育大、北九州市立大、九州歯大、福岡女子大、長崎県立大など総計58名の合格者が出了ました。

また、広島、奈良など、地元の大学以外を受験するケースも少なくありません。国公立大に限った話ではありませんが、進路を考える際には、視野を広げて、大学説明会や各大学のオープンキャンパスなどに積極的に参加し、比較・検討することが大切です。

②私立大学合格状況

首都圏、関西圏、地元、いずれの地区においても難関私立大では、入学定員数の厳格化に伴う合格者数の絞り込みが行われていますが、本校では今年度も多数の合格者を

輩出しました。首都圏では、早慶理(早稲田・慶應・東京理科)14名、MARCH(明治・青山学院・立教・中央・法政)36名、関西圏では、関関同立(関西・関西学院・同志社・立命館)41名が合格を果たしました。また地元では、筑紫女学園大142名をはじめ、西南学院大86名、福岡大143名の合格者が出ています。

③難関理系学部(医歯薬獣医系)の状況

今年度の入試も、「文高理低」の状況が続いているますが、本校において医歯薬看護といった分野の希望者数の割合はほぼ例年どおりでした。

医学部医学科の合格者は、昨年度よりも大幅に増加しました。国立大学では九州大1名、佐賀大2名、長崎大2名、琉球大1名の合格者が出ています。また、私立大学では福岡大7名をはじめ、久留米大、北里大、近畿大などに合計で16名が合格を果たしました。医学部医学科の合格者総計は22名です。

歯学部は九州大、鹿児島大、九州歯科大など総計10名、薬学部は、広島大1名、福岡大13名をはじめ、総計59名の合格者が出了ました。また、獣医学科については北里大、麻布大にそれぞれ1名ずつ合計2名が合格しています。

④看護学科の合格状況

今年度も、大学卒業後の就職を見据えた「資格志向」の傾向は続いており、保健衛生系は人気でした。福岡県は看護学科を持つ大学が全国的に見ても多く、本校においても看護学科を志望する生徒が毎年多数います。今年度の入試では、九州大、佐賀大、長崎大、山口大などの国公立大をはじめ、防衛医大、国立看護大、慶應大、福岡大、久留米大、日赤九州看護大など総計63名の合格者が出了ました。高校生を対象とした看護体験プログラムが様々な形で行われ、看護学科を志望する生徒の多くは、積極的に参加し、進学意欲を高め受験につなげています。

⑤その他

4(6)年制大学のほか、短期大学に13名、専修・専門学校に23名、外国学校に9名合格し、公務員等への就職は4名出ています。

▶平成30年度 医歯薬獣医系学部合格者数

【国公立大学】

学校名	医学科	歯学科	薬学部	獣医学科
九州 大	1	1		
佐賀 大	2			
長崎 大	2			
鹿児島 大		1	1	
広島 大				
琉球 大				
九州歯大			2	
合計	6	4	1	

【私立大学】

学校名	医学科	歯学科	薬学部	獣医学科
福岡 大	7		13	
久留米 大	2			
福岡歯大		2		
第一 薬大			10	
崇城 大			1	
長崎国際 大			4	
九州保健福祉大			3	
安田女子大			4	
福山 大			1	
神戸学院大			3	
同志社女子大			1	
京都薬大			1	
摄南 大			1	
近畿 大	1		1	
立命館 大			2	
姫路獨協大			1	
東海 大	1			
麻布 大				1
昭和 大				1
帝京 大			3	
中村学園大	4			
香蘭女短	1			
精華女短	1			
東京平成大			1	
福岡女学院大	2			
福岡歯大				
帝京大			1	
日本歯大				1
東京理大			1	
東京農大	4			
東京薬大	3			
昭和音大	1			
桐朋学園大	1			
明治大	5			
日本歯大	1			
日本女子大	1			
日本体育大	1			
文化園大	1			
武藏野大	1			
明治大	5			
日本歯大	1			
日本女子大	1			
日本体育大	1			
文化園大	1			
武藏野大	1			
明治大	5			
日本歯大	1			
日本女子大	1			
日本体育大	1			
文化園大	1			
武藏野大	1			
明治大	5			
日本歯大	1			
日本女子大	1			
日本体育大	1			
文化園大	1			
武藏野大	1			
明治大	5			
日本歯大	1			
日本女子大	1			
日本体育大	1			
文化園大	1			
武藏野大	1			
明治大	5			
日本歯大	1			
日本女子大	1			
日本体育大	1			
文化園大	1			
武藏野大	1			
明治大	5			
日本歯大	1			
日本女子大	1			
日本体育大	1			
文化園大	1			
武藏野大	1			
明治大	5			
日本歯大	1			
日本女子大	1			
日本体育大	1			
文化園大	1			
武藏野大	1			
明治大	5			
日本歯大	1			
日本女子大	1			
日本体育大	1			
文化園大	1			
武藏野大	1			
明治大	5			
日本歯大	1			
日本女子大	1			
日本体育大	1			
文化園大	1			
武藏野大	1			
明治大	5			
日本歯大	1			
日本女子大	1			
日本体育大	1			
文化園大	1			
武藏野大	1			
明治大	5			
日本歯大	1			
日本女子大	1			
日本体育大	1			
文化園大	1			
武藏野大	1			
明治大	5			
日本歯大	1			
日本女子大	1			
日本体育大	1			
文化園大	1			
武藏野大	1			
明治大	5			
日本歯大	1			
日本女子大	1			
日本体育大	1			
文化園大	1			
武藏野大	1			
明治大	5			
日本歯大	1			
日本女子大	1			
日本体育大	1			
文化園大	1			
武藏野大	1			
明治大	5			
日本歯大	1			
日本女子大	1			
日本体育大	1			
文化園大	1			
武藏野大	1			
明治大	5			
日本歯大	1			
日本女子大	1			
日本体育大	1			
文化園大	1			
武藏野大	1			
明治大	5			
日本歯大	1			
日本女子大	1			
日本体育大	1			
文化園大	1			
武藏野大	1			
明治大	5			
日本歯大	1			
日本女子大	1			
日本体育大	1			
文化園大	1			
武藏野大	1			
明治大	5			
日本歯大	1			
日本女子大	1			
日本体育大	1			
文化園大	1			
武藏野大	1			
明治大	5			
日本歯大	1			
日本女子大	1			
日本体育大	1			
文化園大	1			
武藏野大	1			
明治大	5			
日本歯大	1			
日本女子大	1			
日本体育大	1			
文化園大	1			
武藏野大	1			
明治大	5			
日本歯大	1			
日本女子大	1			
日本体育大	1			
文化園大	1			
武藏野大	1			
明治大	5			
日本歯大	1			
日本女子大	1			
日本体育大	1			
文化園大	1			
武藏野大	1			
明治大	5			
日本歯大	1			
日本女子大	1			
日本体育大	1			
文化園大	1			
武藏野大	1			
明治大	5			
日本歯大	1			
日本女子大	1			
日本体育大	1			
文化園大	1			
武藏野大	1			
明治大	5			
日本歯大	1			
日本女子大	1			
日本体育大	1			
文化園大	1			
武藏野大	1			
明治大	5			
日本歯大	1			
日本女子大	1			
日本体育大	1			
文化園大	1			
武藏野大	1			
明治大	5			
日本歯大	1			
日本女子大	1			
日本体育大	1			
文化園大	1			
武藏野大	1			
明治大	5			
日本歯大	1			
日本女子大	1			
日本体育大	1			
文化園大	1			
武藏野大	1			
明治大	5			
日本歯大	1			
日本女子大	1			
日本体育大	1			
文化園大	1			
武藏野大	1			
明治大	5			
日本歯大	1			
日本女子大	1			
日本体育大	1			
文化園大	1			
武藏野大	1			
明治大	5			
日本歯大	1			
日本女子大	1			
日本体育大	1			
文化園大	1			
武藏野大	1			
明治大	5			
日本歯大	1			
日本女子大	1			
日本体育大	1			
文化園大	1			
武藏野大	1			
明治大	5			
日本歯大	1			
日本女子大	1			
日本体育大	1			
文化園大	1			
武藏野大	1			
明治大	5			
日本歯大	1			
日本女子大	1			
日本体育大	1			
文化園大	1			
武藏野大	1			
明治大	5			
日本歯大	1			
日本女子大	1			
日本体育大	1			
文化園大	1			
武藏野大	1			
明治大	5			
日本歯大	1			
日本女子大	1			
日本体育大	1			
文化園大	1			
武藏野大	1			
明治大	5			
日本歯大	1			
日本女子大	1			
日本体育大	1			
文化園大	1			
武藏野大	1			
明治大	5			
日本歯大	1			
日本女子大	1			
日本体育大	1			
文化園大	1			
武藏野大	1			
明治大	5			
日本歯大	1			
日本女子大	1			
日本体育大	1			
文化園大	1			
武藏野大	1			
明治大	5			

受講料
無料

2018(平成30)年度 前期

筑紫女学園大学 公開講座

“ともいき(共生)”～あらゆる存在とのつながりの中で生かされていることへの目覚め～

	講座名	講師・主催等	日時	会場	対象
体験講座	音楽と自然によるともいき ～ガムラン・ワークショップと“筑女の森”自然観察～	田村史子(文部科学准教授) 田中一男(地域環境計画九州支社) サブトノ (インドネシア、ジャワ、スロカルト王家ガムラン楽長) 主催:アジア文化学科	7月29日(日) 10:00~15:30 (12:30~13:30休憩)	筑紫女学園大学 飛翔会館3階 スクワーヴァティールホール 及び 学内高雄山遊歩道	一般 30名 (各回完結、複数回受講可)
公開講座	第21回 仏教文化講座 『浄土三部経』に学ぶ ①お経とは何か ②無量寿経に学ぶ ③親無量寿経に学ぶ ④阿弥陀経に学ぶ ⑤親鸞の三部経觀	①宇野智行(文部科学教授) ②毛利俊英(本学非常勤講師) ③宇治和貴(人間科学部准教授) ④小林久泰(文部科学准教授) ⑤栗山俊之(現代社会学部教授) 主催:仏教学研究室	①6月 6日(水) ②6月13日(水) ③6月20日(水) ④7月 4日(水) ⑤7月11日(水) 19:00~20:30	太宰府市 いきいき情報センター (太宰府市五条3-1-1)	一般／ 70名
公開講座	文学と南(6)「台湾の歴史と文学」 ①台湾の歴史と文学(1)－王幼華『土地と魂』の世界－ ②日本統治下の台湾文学 ③台湾の歴史と文学(2)－戦後台湾文学の展開と特徴－	①石其琳(文部科学教授) ②松下博文(文部科学教授) ③石其琳(文部科学教授)	①6月 9日(土) ②6月16日(土) ③6月23日(土) 14:00~16:30	太宰府市 いきいき情報センター (太宰府市五条3-1-1)	一般／ 30名
公開講座	ソーシャルスキルの発達とその支援	酒井 均(人間科学部教授) 主催:人間科学科心理・社会福祉専攻	7月14日(土) 10:00~12:00	筑紫女学園大学 8号館1階8103教室	一般／ 30名
公開講座	ともいき大学<シニア講座> もの忘れが進む前に、知っておくべきこと！	金圓景(人間科学部講師)	7月14日(土) 14:00~16:00	筑紫女学園大学 8号館1階8103教室	一般／ 30名
公開講座	夏休み宿題大作戦！	筑紫女学園大学の学生	8月18日(土) 10:00~15:00	筑紫女学園大学 悦亭(茶室)	小学1~6年生 30名
公開講座	体験しよう！教育・保育の実際 ①心の健康とストレスマネージメント(押し花作り) ②子どもの安全を守る(子どもの視野体験)	①板井修一(人間科学部教授) ②原田博子(人間科学部講師) 主催:人間科学科初等教育・保育専攻	①8月25日(土) ②9月 1日(土) 10:00~12:00	筑紫女学園大学 8号館1階 ①8107福祉演習室 ②8106介護演習室	一般／ 30名
公開講座	日本語ライティング講座 －伝わる書き方－	①②小野 望(文部科学教授) ①②高山百合子(文部科学教授) ③④中川 茂 (本学非常勤講師、元西日本新聞社特別論説委員、 元TNC報道番組コメンテーター、 九州工業大学・福岡大学ほか非常勤講師) 主催:日本語・日本文学科	①9月15日(土) ②9月22日(土) ③9月29日(土) ④10月 6日(土) 13:00 ~15:00(全4回)	筑紫女学園大学 6号館2階6201教室	一般／ 40名 (4回とも出席できる方)

お申込み・お問合せ

筑紫女学園大学生涯学習センター | TEL/092(925)9685 FAX/092(925)8319
〒818-0192 福岡県太宰府市石坂2丁目12-1 Eメール/gakushu@chikushi-u.ac.jp

お申込み方法

ハガキ・FAX・Eメールまたは
本学ホームページより
(Eメールは右のQRコードから)



*お申し込みの際は、①受講希望講座名②氏名(フリガナ)③郵便番号④住所⑤電話番号・FAX番号をご記入ください。 *定員に達した場合は、締切りとなりますのでご了承ください。
*お預かりした個人情報は適切に管理し、公開講座運営以外に使用することはありません。

法 海 こころに響くことば_19

永遠の拠り所を与えてくださるのが 南無阿弥陀仏の生活である

拠り所とは「あて・たより」の事で、心の支えとなるものの事をさします。淨土真宗大谷派の清沢満之という方の言葉に「我々の精神が常に変動するものにたよっていると我々も変動する。我々の精神が全く変動しないものを拠り所とするなら、我々の精神は変動しない」とあります。私たちが日頃心の支えにしているものは何かを考えてみると、お金や学力、健康や経験、夢や希望等が考えられるでしょう。しかし、これらは環境や状況によっていつまでもあて・たよりとなるものではなく、いつどうなるかわからないものではないでしょうか。それでは、このことばにある永遠に変わることのない拠り所として示される南無阿弥陀仏(念佛)の生活はどういうことでしょうか。

念佛には、「いつも見守っているよ」という呼び声と、「ありがとう」とい

う感謝の意味があります。なぜ「ありがとう」の意味があるのでしょうか。阿弥陀仏は“無量光仏”とも表現され、限りない光の仏様といわれます。ものに光をあてるとどうなりますか。影ができますよね。仏様の智慧の光に照らされることで、私たちの影、すなわち欲や怒りや自己中心的な心といった煩悩に支配された自分の姿に気づかされます。そして自分の煩悩に気づかされた時、その心や行いを改めようという思いも起り、その気づきをさせて頂いたことに感謝する意味で「ありがとう」なのです。

つまり、南無阿弥陀仏の生活は、煩悩に惑わされ、自己中心的で欲や怒りに支配された自分が、お互いに支え合い助け合ってしか生きることのできない自分であることに気づかされ、いつも「ありがとう」「おかげさま」の心をいただいて生活することであると教えてくれています。